

○食堂物語○



ご予約・お問い合わせ

048-714-0410

さいたま市桜区道場 2-12-1

営業時間

Lunch 11:00~14:00 (L.O.13:30)

Dinner 17:00~22:00 (L.O.21:30)

定休日 毎週火曜日、第5月曜日



私達は集会所で餅つきをしたり炊き出しをしたりマッサージの会をしたり皆さんが集まり仲良くなつて助け合う機会を作ろうとしました。そして「また来ます！」



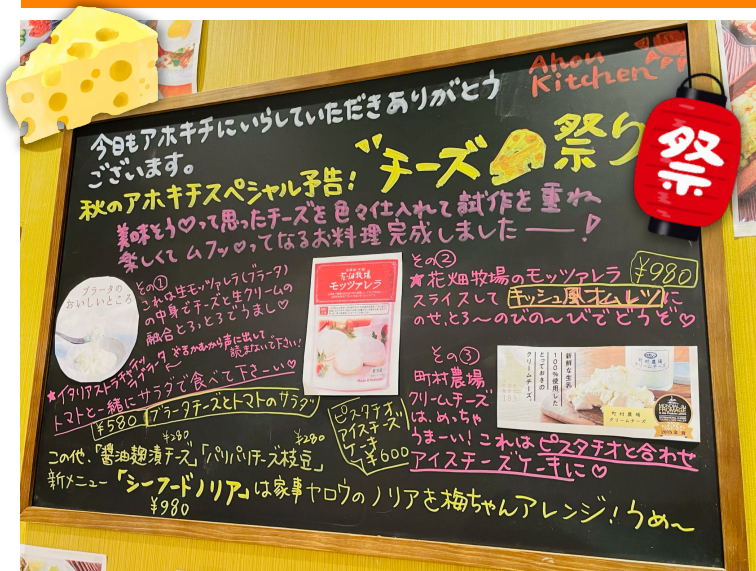
なにか役に立てないかと東北へのボランティアにも行くようになりましたが、その頃必要だったのは技術よりコミュニティでした。特に南相馬の仮設住宅には、家を流された方や原発から近く帰宅困難区域の方、大切な人を失った方や仕事も奪われた方、家族と離れ離れになつた方が多く、喪失感の中で懸命に日々を過ごされていきました。新しい近所付き合いができず、狭い仮設住宅で病気になるったり、自ら命を断つ人も少なくありませんでした。



アタシは一五年程前から、墓石クリーニングの仕事をしています。東日本大震災の後には、傷ついたお墓やお地藏様の修復もするようになりました。

墓石クリーニングの女から食堂のオバちゃんに

10月からチーズ祭り開催！
新メニューを増やしお待ちしてます♪



と約束をして帰ると、次に会った時にはニコニコと「よく来たね！」と待つていてくれるのです。コミュニティは、笑顔で生きていく力を与えてくれると確信することができました。私の母は五四歳で亡くなりましたが、学校から帰るとよく友だちを集めて楽しそうに手作りお菓子でお茶飲みをしていました。そう、母のようにアタシだって手料理で人を笑顔にしたり、地域コミュニティの場所を作っていくたいと思うようになりました。母の名前は芳子といいます。だからお店の名前は『逢芳食堂』。今はなかなか難しいけれど、昭和の時代のように「あら〇〇さんお久しぶり〜」と気軽に立ち寄っていただけ、そんな町の食堂を目指します。どうぞ、宜しくお願いします。